

知的財産セミナー

テーマ

データ公開時のライセンスと著作権

人文科学の領域でもウェブ上でデータを公開する動きが広がってきており、昨今はオープンデータという観点からも、クリエイティブコモンズやGPL（フリーソフトウェアライセンス）などの、「ライセンス」と「著作権」についても注目されています。

人間文化研究機構の各機関で研究成果等のデータをウェブ上で公開するにあたり、著作権の観点から注意すべきことは何か、その利用規程やライセンスをどのように選択するか、第三者のデータ利用への対応等の諸課題について解説したいと思います。

日時

平成29年2月8日（水）

14時00分～16時00分

会場

国立国語研究所 多目的室
（東京都立川市緑町10-2）

講師

骨董通り法律事務所 福井 健策 氏

弁護士（日本・ニューヨーク州）／日本大学芸術学部 客員教授
1991年 東京大学法学部卒。米国コロンビア大学法学修士。

現在、骨董通り法律事務所代表パートナー

著書に「著作権とは何か」「著作権の世紀」「誰が情報を独占するのか-デジタルアーカイブ戦争」（集英社新書）、「契約の教科書」（文春新書）、「『ネットの自由』 vs. 著作権」（光文社新書）、ほか。国会図書館審議会・文化庁審議会など委員を務める。